

笑顔あふれる 公共施設を次世代へ

～鹿沼市公共施設マネジメントの取り組み～

公共施設活用課公共施設活用係 ☎(63) 2152

現在、全国的に公共施設の老朽化が進んでいるにもかかわらず、さまざまな理由で建て替えや修繕が進んでいません。市の公共施設も、これまでと同じ方法で維持しようとした場合、今後20年間で約400億円が不足する見込みです。

そのため、市では将来においても必要な行政サービスを提供し、安心して施設を利用してもらえよう、公共施設の見直し・活用を進めています。

旧久我小学校

公共施設に関する取り組み

市では、4つの基本方針に基づき、公共施設の適正配置と効率的な施設の運営を進めています。

4つの基本方針

- ①新しい施設の整備は原則行わない
- ②「施設」の維持から「機能」の維持へ
- ③民間のチカラを活用する
- ④市民とのコミュニケーションを重視する

公共施設の運営状況

平成30年度は、計画の基準年度である平成26年度と比べ、施設の総延床面積は約1,600㎡増加し、維持管理費は約3億2千万円削減されました。

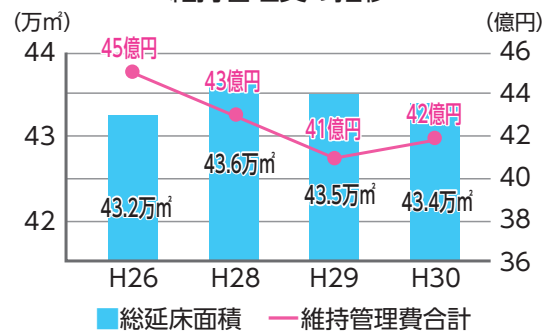
前年度比では、総延床面積は約900㎡減少しましたが、小・中学校へのエアコンの導入等により、維持管理費は約9千万円増加しました。

※統計情報の詳細や施設ごとの運営状況を、市ホームページに掲載しています。

鹿沼市公共施設マネジメント

検索

鹿沼市の公共施設の総延床面積と
維持管理費の推移



公共施設等の活用アイデアを募集しています ～公共施設等民間提案制度～

- 募集内容 サービスの向上、行財政の効率化または地域の活性化などの効果を有するもの
例:閉校の活用事業、ネーミングライツ(命名権)事業、施設への広告掲載、
遊休市有地の借り上げ、直営施設の民営化 等
- 提案できる団体 提案した事業を実施する意思と能力のある団体

詳しくは
お問い合わせください!

